



エクスタロット ルールブック

エクスタロットの遊び方コンテスト参加作品

020 アルカナの獲得

かつみ

エクスタロットの遊び方コンテスト参加作品

ゲーム名：アルカナの獲得

バージョン：v1.00

考案者：かつみ

受付日：2018年4月2日

概要 同じランクのカードを出して大アルカナを集めるゲーム

プレイ人数 3～10

使うカード 112枚すべて

参照ルール スニップ・スナップ・スノーラム

概要 アルカナを競り落としていき、続き数字のアルカナを集めます。

プレイ人数 3人から8人程度

使うカード J, C, Q, Kの16枚を除いた残り96枚。

準備

適当な方法で順番を決めます。

まず、大アルカナと小アルカナに分けてそれぞれシャッフルします。

大アルカナの山は中央に伏せておき、小アルカナは各プレイヤーになるべく等分できるように配ります。

プレイ方法

親から順番にカードを出していきます。

以降は次の順番の人から同じランクのカードが有れば1枚出します。

ない場合はパスします。

場に出したカードと同じランクカードが有れば「スニップ」と宣言してカードを出します。

3枚目の同じランクのカードの場合は「スナップ」、4枚目の時は「スノーラム」と宣言します。

4枚目のカードを出したプレイヤーは大アルカナの山から1枚取ります。

ただし、ランクのうち0または-1のカードが出されていた場合は2枚取ります。

取った大アルカナは自分の得点カードになります。

今度は4枚目のカードを出したプレイヤーが適当なカード1枚を出してプレイを繰返します。

手札がなくなった場合はプレイから抜けます。

全員の手札が無くなればゲーム終了です。

得点計算

基本的に

偶数番号の大アルカナ+1点

奇数番号の大アルカナ-1点

ですが、

20「審判」、21「世界」、22「夢」、23「希望」の4枚（★マークの下にεと書いてあるもの、ここでは「ポジティブなカード」と言います）については1枚が+5点です。

また

12「吊し人」、13「死神」、15「悪魔」、16「塔」の4枚（σと書いてあるもの、ここでは「ネガティブなカード」と言います）は1枚が-5点です。

追加点として

ポジティブなカードもネガティブなカードも、偶数同士または奇数同士のカードが2枚揃った場合(例:12と16など)その2枚を1組と見て

ポジティブなカードは+10点

ネガティブなカードは-10点

追加します。

合計得点が最も高い人が勝ちです。

ルール募集

エクスタロットを使ったゲームのルールを募集しています。応募のあったルールは、エクスタロットのプレイに適しているか審査され、考案者の氏名、受付の日付とともに pd で公開されます。考案者は、すでに掲載されたルールを修正・改良することもできます。ルールの申請方法は、エクスタロット・ゲーム情報サイト(<http://xtarot.jp/>)をご覧ください。

エクスタロットは、友達とプレイしながら、ルールを面白く改良していくことを目標にしています。そのため、ハード（カード）とソフト（ルール）を分けています。エクスタロット・ゲーム情報サイトでは、最新のルールやカードの情報を紹介しています。

アルカナの獲得

著者 かつみ

2018年 4月 3日発行 v1.00

発行者 有限会社銀河企画 (GPI.JP)

©2018 かつみ／有限会社銀河企画